

## 仕 様 書

仕様書の目的…均一なユニフォームを効率的に量産する上で重要な項目を、わかりやすく表現することである。

### NUC の仕様書について

NUC コンサルティングを実施した官庁をはじめとして、一般企業、海外でもこの仕様書に基づいてユニフォームの製品化がすすめられ、好評をいただいております。

NUC 仕様書の特徴は、「縫製記号」にあります。縫い方の説明を文書ではなく絵(記号)で表現しており、それは縫い記号や、部分縫いの記号が大半です。

絵記号で判別するので、海外生産時にも意思の疎通を図ることができ、わかりやすいものとなっています。又、仕様書はⅠからⅤまでの構成で、均一なユニフォームを量産する上で重要な項目が判りやすく盛り込まれています。

### 仕様書の構成

#### Ⅰ 適用対象

##### (Ⅰ-1)

官需＝入札を行うため、どの業者でも対応できるよう、メーカー指定ではなく組織・混紡率・番手・密度などを細かく記載する

##### (Ⅰ-2)

民需＝使用する生地・附属などをメーカー名で指定することができるため、メーカー・生地名・品質・品番・色名などを記載する

<官需スペック> 参考例

仕様書 1

<適用対象>

----年--月

依頼者	〇〇
服種	ジャケット(女性用)
形式	比翼4つボタン、両胸箱ポケット、両腰まち付きボタン止めアウトポケット、ラグラン袖、背ベルト、カフス、右胸アウトポケット名札ポケット付き

使用素材

	表地	アグセント布	裏地	芯地	芯地
素材名	サージ	サージ	ツイル	A)接着芯	B)接着芯
組織	綾織	綾織	綾織	平織	平織
混紡率	ポリエステル 100%	ポリエステル 100%	ポリエステル 100%	ポリエステル 100%	ポリエステル 65% 綿 35%
番手	ポリエステル 320dtex ポリエステル 167dtex × ポリエステル 320dtex ポリエステル 30dtex	167dtex	84dtex × 84dtex	縦 40/1 横 20/1	65S 45S
密度 (10cm間)	縦 290本以上 横 240本以上	310本以上 265本以上	480本以上 335本以上	203本以上 156本以上	267本以上 196本以上
重量	220g/m <sup>2</sup> 以上	240g/m <sup>2</sup> 以上	60g/m <sup>2</sup>	50g/m <sup>2</sup> ±	70g/m <sup>2</sup>
寸法変化率	縦 ± 3.0% 以内 横 ± 3.0% 以内	± 1% 以内	± 1% 以内	± 1% 以内	± 1% 以内
引張強度	縦 N以上 横 N以上	20N 20N	10N 10N	樹脂 ポリアミド系ディスバージョ	樹脂 ポリエステル系パウダーマ
引裂強度	縦 12.7N以上 横 12.7N以上		2.1kg 以上 1.9kg 以上	ンドット 1インチ間 17ポイント	イクロドット 1インチ間 33ポイント
染色堅牢度	4級以上	4級以上	3級以上		
ピリング	4級以上	4級以上	4級以上		
色	マンセルナンバー 5.0PB1.5/8	NUC指定色	表地同系色	白	白
巾	150cm標準	150cm標準	122cm標準	92cm標準	92cm

以上の規格、またはこれに準ずるもの

用尺(Mサイズ)	150cm(Mサイズ 1点裁)	1点裁 30cm	120cm(Mサイズ 1点裁)	--cm(Mサイズ 1点裁)	--cm(Mサイズ 1点裁)
場所		カフス、衿	総裏	前身頃、地衿、肩章、箱 ポケット、カフス	表衿、見返し、ポケット 口、背ベルト

	釦・ホック	糸		
		地縫糸	ステッチ糸	ボタン付け糸
品質	ラクト(先染め)	ポリエステル 100%	ポリエステル 100%	ポリエステル 100%
色	表地同系色	表地同色	表地同色	表地同色
大きさ・太さ	18mm10個	#50	#50	#20
針目		3cm間 14針 ± 1	3cm間 14針 ± 1	2本取り 4回通し 根巻き 3回以上

ステッチ幅	a)端より 0.5cm b)端より 0.2cmcm
ステッチ場所	衿、前産、ラグラン線、肩章、カフス、背ベルト ポケット周囲
釦付け場所	前打合わせ、肩章、カフス、腰ポケット
釦付け方法	手付
その他	NUCラベル、号数表示、片布、品質表示、洗濯表示、服種表示……各1枚 指定ワッペン 1個、肩パット(12mm)・・・1組 マジックテープ(裏地と同色) 2.0cm・・・22cm 1.2cm 幅ストレートテープ 衿折れ線 1.5cm 幅ハーフ・バイヤステープ 衿ぐり、袖ぐり、前産、衿外回り ホック・・・1個 マジックテープ(表地同系色) 名札吊りテープ

< 民需スペック > 参考例

仕 様 書 Ⅰ

< 適用対象 >

----年--月

依頼者	〇〇株式会社
服種	ジャケット(女性用)
形式	テーラードカラー、四つ釦、前切り替えアクセントバイピング、左胸箱ポケット、 両腰フラップ付きダブルポケット、後ろ中心センターベント

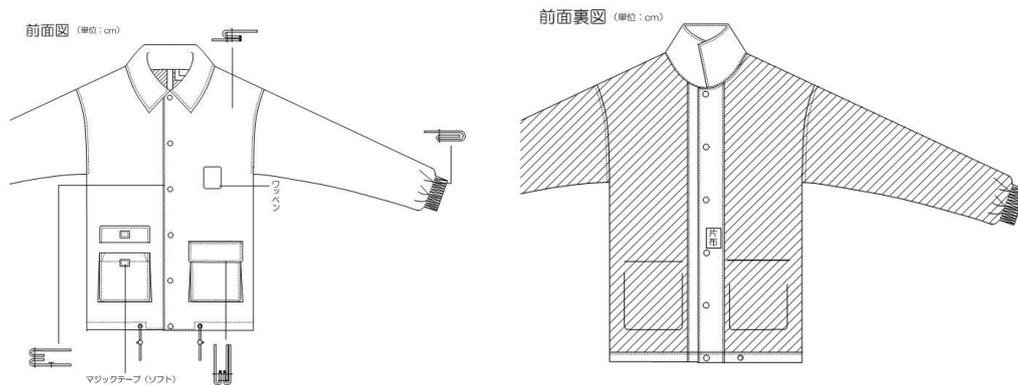
使用素材

表地	メーカー名	帝人(例)	生地名	ツイル	
	品質	ポリエステル 75%綿 25% (再生ポリエステル 50%以上)	色(色番)	指定色(ブルー)	
	品番	S919-11	生地幅	112cm標準	
	用尺	Mサイズ1点裁ちの場合	175cm		
裏地	メーカー名	東レ(例)	生地名	タフタ	
	品質	ポリエステル 100%	色(色番)	白	
	品番	SS3000	裏付け仕様	総裏	
	用尺	Mサイズ1点裁ちの場合	122cm幅	130cm	
芯地	メーカー名	日東紡(例)			
	品質	ポリエステル 70%ナイロン 20%レーヨン 10%			
	品番	TD-570			
	色(色番)	白			
	付け場所	表衿・裏衿・見返し、フラップ、 袖口カフス、箱布、ベンツ			
	用尺	Mサイズ1点裁ちの場合	100cm幅	40cm	
	伸び止めテープ				
釦	メーカー名	三景(例)	品質	ポリエステル	
	品番	# / 1523	色		
	18mm 4個 付ける場所 前中心 15mm 5個 付ける場所 前身頃 カフス				
糸	地縫い・ステッチ	メーカー名	東レ(例)	色	表地同色
		品質	ポリエステル 100%	太さ	#50
		針目	地縫い 3cm間 14針±1 ステッチ 3cm間 14針±1		
		ステッチ幅	端より 0.2cm	端より 0.6cm	
		場所	バイピング押さえ、フラップ 上衿、ラベル、前直し、カフス 後ろ中心		
	釦付け・ホック	メーカー名	東レ(例)	色	表地・釦同系色
		品質	ポリエステルスパン	付け方法	機械付け
		太さ	#50	針目	16針以上
		その他			
		NUCラベル、号数表示、片布、品質表示、洗濯表示、サイズ表示…各1枚 スレキUR333 バイピングDOM501 指定ワッペン…1枚(指定柄) 予備釦…18mm・15mm各1個			

以上の規格又はこれに準ずること

## II 縫製

- ① 縫い代及び折り上げ
- ① 裁ち目の始末
- ② 片布・ラベル類の付け位置、付け方法表示
- ③ 洗濯表示
- ④ 縫い目・パーツ記号
- ⑤ 図面(前面図・後面図・前面裏図・後面裏図)



## III 型紙

- ① アイテム毎の型紙枚数

型紙の各部分は、指定の素材で裁断すること  
各部の枚数は次の通りである

型紙	部位名称	枚数
ジャケット	前身頃	2
	後身頃	2
	衿	2
	袖	2
	ポケット	2
	見返し	1
<b>Total</b>		<b>11枚</b>

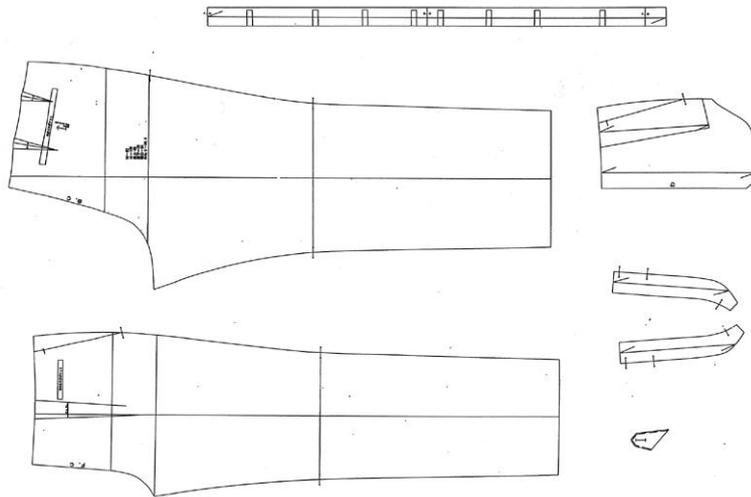
### 注意事項

- ①この型紙は出来上がりサイズで縫い代は含んでいません
- ②使用素材の品質・種類及び機械設備による収縮率は含んでいません
- ③各サイズ別の型紙は、原則としてNUC指定のものを使用して下さい

② 型紙種類の明記 (縫い代付・縫い代なし)

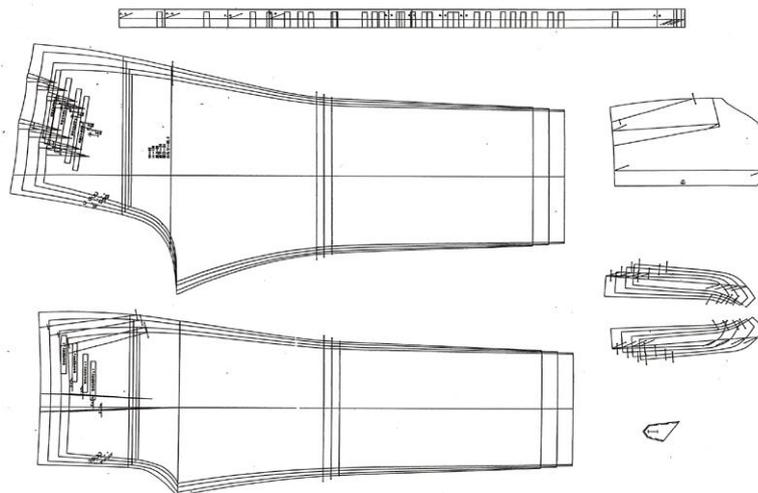
SP...サンプル用パターン

MP...マスターパターン



GP...グレーディングパターン

GP



#### IV サイズ

##### ① サイズ表の見方(体型分類表と出来上がりサイズ表)

仕様書内のサイズに関する項目は次に挙げる2種類がある。

- 「体型分類表」・・・上衣と下衣に分けて組まれた、はだか寸法と称するもの
- 「できあがりサイズ表」・・・体型分類表に基づき、適切なゆとり量を加味した、服の出来上がりサイズのこと

例・体型分類表(女子事務服・上衣)

	身長	バスト	背肩幅	袖丈
5S(5)	147-152	76	36	49
7M(7)	152-159	79	37	52
○9M(9)	152-159	82	38	52
9L(9)	159-166	82	38	55
11M(11)	152-159	85	39	52
11L(11)	159-166	85	39	55
13M(13)	152-159	88	40	52
15M(15)	152-159	91	41	52

例・できあがりサイズ表(女子事務服・上衣)

	バスト	背肩幅	袖丈	着丈
5S	93	40	53	58
7M	96	41	56	61
○9M	99	42	56	61
9L	99	42	59	64
11M	102	43	56	61
11L	102	43	59	64
13M	105	44	56	61
15M	108	45	56	61

## ② 号数の選定

### (A) サイズ表で見て、選定する

1. 体型分類表の身長欄に、ひとり目を通して各自のバストと丈などの寸法を照合すること
2. 採寸方法は別紙「サイズのはかり方」の図を参照
3. 上衣・下衣の号数選定は別々にすること
4. 採寸箇所

(上衣)身長・バスト・背肩幅・袖丈 (下衣)身長・ウエスト・ヒップ・股下

以上の点について十分照合すること。

体型の変化を考慮して、多少大きめのサイズを選ぶことが望ましい。

### (B) 実際に試着＝フィッティングして、選定する

1. 体型分類表の身長欄に、一通り目を通して各自のバストと丈などの寸法を照合すること
2. S・M・Lは身長差で3段階となっている
3. 上衣・下衣の号数選定は別々にすること
4. 試着の際、必ず手をあげたり、座ったり、動いてみてゆとりのあるものを選ぶこと

「ユニフォームは1日8時間以上、しかも数年間着用するものであるため、体型の変化も考慮して、きつなく、楽なサイズを選ぶことが望ましい」

## ③ 採寸上の注意事項

1. 薄手の下着の上から寸法をはかる

2. 採寸の位置

バスト……………胸部の一番太いところ水平に一回り

背肩幅……………肩先から首の後中心を通り、肩先まで

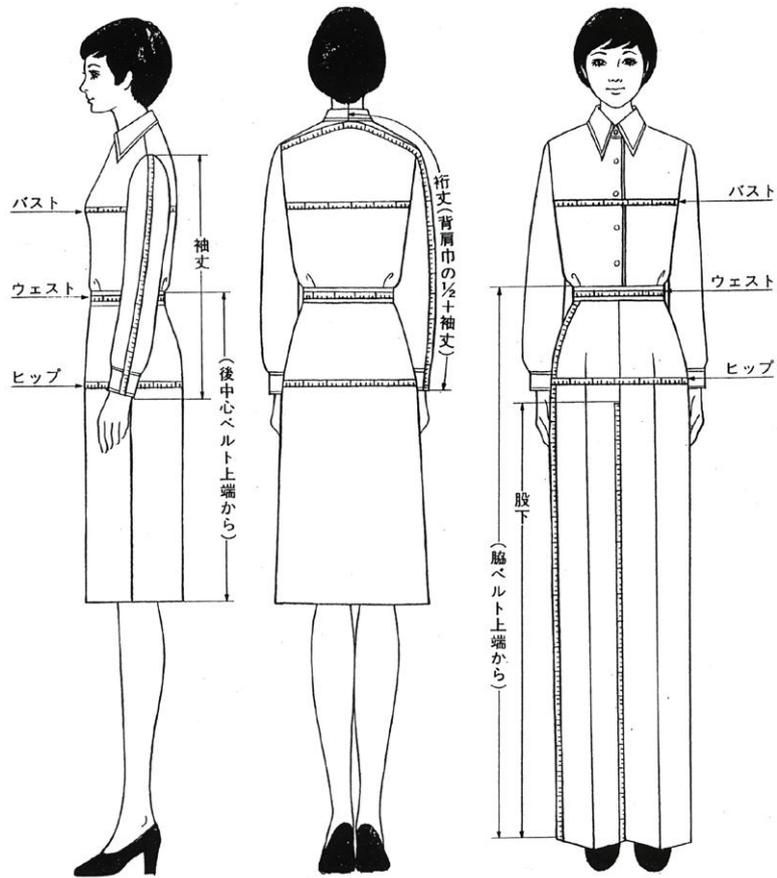
袖丈……………腕を少し前方に曲げ、肩先から手首まで

衿丈……………背肩幅の2分の1＋袖丈

ウエスト……………胴の一番細いところ 男子の場合はベルトを締める位置

ヒップ……………腰の一番太いところを一回り

股下……………またの中心からくるぶし下まで



## V 検査

- ① 試作見本の検査
- ① 試着見本(サイズ見本)の検査
- ② 量産工場による大量生産前の見本検査
- ③ 中間検査(工場指導検査)
- ④ 最終検査